

他市が注目している美濃市の事業（令和6年度）

他市区町の議会議員が美濃市の実施している事業を視察されました。

実施日	視 察 内 容	視 察 団 体（ 人 数 ）
1 R6/5/16	廃校利用について（美濃和紙用具ミュージアム）	兵庫県豊岡市 総務委員会（9名）
2 R6/7/24	美濃市木育推進事業について	大阪府茨木市 公明党（3名）
3 R6/7/30	未来創造課について	京都府八幡市、京田辺市、木津川市、精華町（8名）
4 R6/10/18	県立武義高等学校との連携協定について ～未来創造課設置の経緯と活動状況～	海津市議会 文教民生委員会（10名）
5 R6/10/30	美濃病院の経営の取組について	山口県萩市議会 教育民生委員会（8名）
6 R6/11/7	「地域医療連携推進法人 美濃国地域医療リンケージ」の設立経緯と現状及び効果について	郡上市議会 文教民生常任委員会（8名）
7 R7/1/21	医療者と連携した不登校対策について	千葉県柏市議会 日本共産党（4名）
8 R7/2/6	議会改革について	山梨県大月市議会 大月の新しい風（4名）、公明党（1名）

様々な事業が先進事例として注目されていることがわかります。

中濃十市議会議長会 議員研修会に参加しました

（株）廣瀬行政研究所・廣瀬和彦氏による「議会におけるハラスメントについて～議会のコンプライアンス～」をテーマとしたご講演を拝聴しました。

まずは議員に関する規定を踏まえ、住民による直接選挙で選ばれる議員の心構えや政治倫理について、裁判の判例をもとに学びました。

次に、ハラスメントの意義や類型、実例について学びました。議員は特別職の地方公務員であるため、労働法制が直接に適用とならず、自ら律する形で条例等を作成しなければ特にハラスメントに関する規定は存在しないというご指摘があり、議会と職員との関係性等について考えさせられました。



令和7年第1回定例会の日程

※令和7年度予算、条例の制改定等について審議します。
※本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

2月27日(木) 10:00 本会議	3月17日(月) 9:00 総務産業建設常任委員会②
3月12日(水) 10:00 本会議(質疑・一般質問①)	3月18日(火) 9:00 民生教育常任委員会①
3月13日(木) 10:00 本会議(一般質問②)	3月19日(水) 9:00 民生教育常任委員会②
3月14日(金) 9:00 総務産業建設常任委員会①	3月24日(月) 10:00 本会議

本会議並びに常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。

★編集後記★

国政や地方政治で様々な変化が訪れています。議会だよりを通して、市民の皆さまが「美濃市議会」を近くに感じていただけるよう尽力いたします。

連絡先 市議会だより編集委員
電話：0575-33-1122(内410・411)
E-mail：gikaimino@gmail.com

編集委員：鈴木美智子(委員長) 池村周二(副委員長)
渡辺暁典 井川竜徳 後藤研也
須田盛也 辻文男

★マチイロ★

市議会だより・広報みの が アプリで読めます。

iOS用



Android用



みの市議会だより

【No. 19】
美濃市議会
令和7年3月発行



美濃和紙など手漉和紙技術のユネスコ遺産登録10周年

12月の定例会は美濃和紙の日(11月27日)にちなみ、毎年「美濃和紙議会」と銘打って開催しています。執行部と議員は「紙衣(かみこ)」と呼ばれる美濃和紙製の羽織を着用しました。廊下や議場を彩る和紙の花々やあかりアート作品は、和紙花サークル「サクラファイバーズ」の皆さまや観光協会にご協力いただきました。

表紙にて市民の皆さまの作品を掲載させていただきます。美濃市愛にあふれる作品、大募集！
応募は gikaimino@gmail.com まで。あるいは、各議員にお問い合わせください。

令和6年第5回（12月）美濃市議会定例会について

会期を12月3日から12月19日までの17日間として開催しました。専決処分1件を承認、令和6年度補正予算11件、条例改正9件、意見書1件、その他1件を可決、合計23案件を審議しました。また、一般質問には8名の議員が登壇し、市政全般について質問しました。

（2ページに質問の通告と二次元コードを掲載しており、二次元コードより質問の映像を視聴できます）

今議会における主な補正予算の概要を以下に示します。

- 美濃中学校体育館空調設備整備事業（設計費）（407万円）
- ふるさと応援寄付金（2億5,000万円増額の3億5,000万円に補正）
- 台湾への国際交流事業（238万円）
- 台湾ランタンフェスティバル観光キャンペーン推進事業（393万円）
- 地域ふれあいセンターへ印刷・コピー機能を備えた複合機導入（67万4千円）
- 運動公園のフェンスとスプリング遊具設置（950万円）
- 学校給食材料費補助（1,297万円増額の9,867万円に補正）

審議議案等は



美濃市ホームページ→行政情報→美濃市議会→会議の情報→議案の概要/議決結果からご確認いただけます。
（左の二次元コードからも、確認できます）

物価高騰対応に係る専決予算

12月議会終了後、国の物価高騰支援のための経済対策が決定されたため、関連する補正予算が専決されました。

- 病院事業会計補助金（1,220万円）
- 上水道事業会計補助金（960万円）
- 住民税非課税世帯特別給付金（7,995万円）
- 子育て世帯特別給付金（2,850万円）
- 保育園・子ども園に対する物価高騰支援（235万円）
- 高齢者施設に対する物価高騰支援（300万円）
- 学校給食材料費補助（1,290万円）

*学校給食材料費補助に関しては、12月議会で可決された補正予算のうち1,290万円が財源補填されました。

一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

これまでは答弁も含めて掲載しておりましたが、紙面を一新し、通告を要約して掲載することといたしました。詳細につきましては、右の二次元コードから動画をご覧ください。お近くの議員にお尋ねください。

二次元コード読取のポイント

読み取りたい二次元コード以外の二次元コードを紙などで隠して読み取ってください。



議員名	12月定例会 一般質問の内容	二次元コード
後藤研也	<ul style="list-style-type: none"> ○健康文化交流センターの子どもたちの利用について <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの居場所として、現在の健康文化交流センターの利用状況をどのように考えているか。 ・現在の利用状況を踏まえ、児童福祉の視点から実態をどのように捉え、どう発展させていくのが良いと考えるか。 ○戦後80年となる記念事業について <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年は戦後80年の節目の年となるが、市として記念事業の実施を考えているか。 	
渡辺暁典	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の生涯学習について <ul style="list-style-type: none"> ・梅山大学の位置づけはどのようなか。 ・梅山大学の活動状況と、その効果はどのようなか。 ・梅山大学を今後どのように継続していくか。 	
井川竜徳	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所について <ul style="list-style-type: none"> ・災害時、指定避難所でのトイレ、炊事等の対応について、設備の整備状況はどのようなか。 ・近年注目されているマンホールトイレや、かまどベンチの導入について、どのように考えているか。 	
古田 優	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯対策について <ul style="list-style-type: none"> ・最近、多発している匿名・流動型犯罪グループによる強盗事件について、どのようにとらえているか。 ・本市の防犯対策の現状はどのようなか。 ・「家庭用防犯カメラ設置費補助支援制度」を導入してはどうか。 ・「安心・安全なまちづくり」を推進するために今後の取組はどのようなか。 	
池村周二	<ul style="list-style-type: none"> ○入札による私有地の売却について <ul style="list-style-type: none"> ・入札における私有地の予定価格はどのように決定しているか。 ・抽選による市有地の販売など、入札以外の方法をとることはできないか。 ・市有地の売却について、今後の方針をどのように考えているか。 	
辻 文男	<ul style="list-style-type: none"> ○市民満足度調査について <ul style="list-style-type: none"> ・市民満足度調査を実施すべきと考えるが、いかがか。 ○DX推進の取組について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施できた取組は？ 職員の関わり方や実務担当はどのようなか。 ○住民自治、市民協働への取組について <ul style="list-style-type: none"> ・道普請事業、地域の絆づくり事業、自治会要望事業の実施事例をオープンデータとして公開すべきと考えるがいかがか。 	
古田秀文	<ul style="list-style-type: none"> ○歯科健診による健康寿命向上について <ul style="list-style-type: none"> ・「皆歯科健診」の取組についての見解と、実施に向けてどのように考えているか。 ○これからの空家対策について <ul style="list-style-type: none"> ・現在「空家等管理活用支援法人」の指定の状況はどのようなか。 ・地域の抱えるまちづくりの課題を解決するために、庁内の一体的な検討体制を構築することが大切と考えるがいかがか。 	
鈴木美智子	<ul style="list-style-type: none"> ○発達障害児に対する支援について <ul style="list-style-type: none"> ・切れ目のない支援はどのように行われているか。今後の展開はどのようなか。 ○子どもの居場所づくりについて <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室と地域未来塾の現状と今後の展開はどのようなか。 	

「核兵器禁止条約締約国会議への参加」を政府に求める意見書を提出しました

核兵器廃絶への取組を強化するため、日本政府に対して「核兵器禁止条約の締約国会議への参加」を求める意見書を12月19日の本会議において、全会一致で採択しました。

意見書の要旨は以下の通りです。

同条約は平成29年に国連で採択され、令和3年に発効。令和4年の第1回会議には80か国以上が、令和5年の第2回会議には94か国が参加し、オブザーバーとして北大西洋条約機構加盟国も出席しました。条約の前文では、核兵器の悲劇と被爆者の苦痛を認識し、廃絶を訴えています。

美濃市議会は、日本が唯一の戦争被爆国として国際的な核軍縮と廃絶のリーダーシップを発揮すべきだとの観点から、特に令和7年3月開催予定の第3回会議へのオブザーバーとして参加することを求めています。

さらに、核兵器保有国と非保有国の橋渡し役として積極的な外交努力を行うべきだと提案し、ノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体の活動も後押しし、国際的な核廃絶の機運をさらに高めることを要望しています。

この意見書は、衆参両院議長や内閣総理大臣、外務大臣に提出されました。



「美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会」の提言書を提出しました

「美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会」の提言書を令和6年第5回美濃市議会定例会終了後、市長に提出しました。

特別委員会設置後に議論を重ね下記のとおり提言書となりました。

将来の学校のあり方について

学校再編にあたり、以下のことを求めます。

1. 学校選択制について
少数意見として小学校、中学校、各1校を望む意見もあったが、本特別委員会としては、現在行われている学校選択制の継続を求める。
2. 特色ある学校づくりについて
美濃市の特色と地域の実情を踏まえた学校づくりを行うことを求める。

なお、本特別委員会でも様々な意見があり、まとめることは非常に困難であったため、今後も引き続き市民に対して丁寧な説明を続けることを要望する。

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会議務局の窓口で受付をして議場にお入りください。

(傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です)

なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。

過去の本会議の様子はYoutubeでも視聴することができます。

市議会美濃
Youtube
登録してね!



12月議会の傍聴者は、本会議・延べ15名でした。ありがとうございました。